

花葉サマーセミナー2024のご案内

「SDGs時代における植物による環境・健康・福祉と街づくり」 “社会課題解決に繋げる国内外の最新研究、先進事例”

主催：一般社団法人花葉会 <http://www.kayokai.net/>

SDGsは17の目標に向かって世界各国で取り組まれています。この中で植物は環境・エネルギー問題解決のために大きな役割を担っており、さらに生活環境の改善効果だけではなく、そこに暮らす人々の健康寿命や福祉にも大きな影響を及ぼしていることが明らかになってきています。植物の活用は、日本社会が持続的に成長し、街の価値を向上させるための大きな鍵と考えられます。花葉サマーセミナーでは、国内の医学、建築、農学、園芸の有識者からの提言と、世界一のガーデンシティと言われるシンガポールの緑化計画に携わって来られたシンガポール大学のTerrence Tan先生に御講演いただき、都市開発における今後の植物の活用と緑化のあり方について考えます。2027年に横浜市で開催される国際園芸博覧会では、日本の未来に向けた新たな園芸文化が世界に発信されますが、本セミナーにおいて植物の多面的な価値を再認識し、SDGs時代における植物を活用した未来の街づくりのヒントになればと思います。みなさまのご参加をお待ちしております。

◆セミナー概要

開催日：2024年9月6日(金)～7日(土)

開催場所：連合会館 大会議室（203, 204会議室）（東京都千代田区）

参加費：17,000円（初日昼食弁当代含む）
※1日のみの参加であっても金額に変更はありません

懇親会費：5,000円（6日(金)17:30～@連合会館）

講師（講演順）

近藤 克則	先生	（千葉大学予防医学センター名誉教授）
飯島 健太郎	先生	（東京都市大学教授環境学部長）
斎藤 京子	先生	（全国花のまちづくりコンクール審査委員長）
松本 博	先生	（豊橋技術科学大学名誉教授/バイオフィリア緑化研究所所長）
Terrence Tan	先生	（シンガポール大学上級講師）
豊田 正博	先生	（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授）
佐分利 応貴	先生	（経済産業省大臣官房参事/経済産業研究所上席研究員）
岩崎 寛	先生	（千葉大学大学院園芸研究院教授）
山根 健治	先生	（宇都宮大学農学部教授/人間・植物関係学会会長）
足澤 匡	先生	（一社）日本植木協会新樹種部会副部会長）

主催：一社）花葉会

協力団体：一社）日本インドア・グリーン協会 屋内緑化推進協議会
一社）日本植木協会新樹種部会

後援（順不同）

農林水産省、花とみどりのまちづくり全国首長の会、公財）都市緑化機構、
公財）日本花の会、公財）2027年国際園芸博覧会協会

◆申し込み方法

右記フォームより参加申し込みを行い、数日以内にお振込みをお願い致します。入金確認後、メールにて参加票をお送り致します。



◆プログラム

9月6日（金）

09:30-受付開始

10:30-主催者挨拶 花葉会会長 渡辺均（千葉大学教授）

10:40-講演①「園芸・農業・緑地・公園と健康長寿」 近藤 克則 先生

11:40-講演②「未来都市社会の安全性・健全性を担保するグリーンインフラ」 飯島 健太郎 先生

12:40-昼食（支給）

13:15-講演③「『花の社会性』を活かした地域の環境づくり、コミュニティづくり、人づくりを進めるためのヒントとは」 斎藤 京子 先生

14:00-講演④「ワークプレイスにおける植物の室内環境改善と便益」 松本 博 先生

15:00-講演⑤「シンガポールにおける都市緑化に関する研究開発」 Terrence Tan 先生

16:00-講演⑥「植物・園芸の効用とオフィス・図書館・高齢者施設における活用」 豊田 正博 先生

17:00 終了

17:30-懇親会（同会場）

9月7日（土）

09:30-講演⑦「緑は正義だ～屋内緑化推進協議会の歩みと2027年横浜花博へのアプローチ～」 佐分利 応貴 先生

10:00-講演⑧「花と緑を活用した地域ケア」 岩崎 寛 先生

11:00-講演⑨「育てて楽しもう！ペット植物の時代が来る」 山根 健治 先生

12:00-講演⑩「新樹種の魅力について」 足澤 匡先生

13:00-閉会挨拶 花葉会理事長 福永哲也（豊明花き(株)・(株)FAJ 代表取締役）

◆セミナー資料について

セミナー資料は、参加者にメールにて送付致します。
当日の紙媒体での配布は行いませんので、予めご了承ください。

◆お問い合わせ先

（一社）花葉会 事務局

〒277-0882 柏市柏の葉6-2-1 千葉大学環境健康フィールド科学センター 内

TEL/FAX：04-7137-8106

HP： <http://www.kayokai.net/>

EMAIL： kayokai@kayokai.net